

| | | |
|--|--------------------------------------|-----------------------------|
| 職位/Position 准教授 教員氏名/ Name 新谷 理/SHINTANI Osamu | オフィスアワー/Office hours 月曜4限 木曜2限 | 研究室/Office number 紀尾井町3F |
| 教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity 日本会計学会、日本管理会計学会、日本経済会計学会 | | |
| ゼミ名/Seminar 株式市場、株式投資を学ぶゼミナール | | |
| 2年次までに修得していることが望ましい科目/ Preferable courses should be taken before the end of sophomore studies. Fundamental of English I、ファイナンスの基礎 I・II | | |
| 研究指導内容とその進め方/Teaching system and content I. 初年度（3年次）/First year (Junior's studies) 以下の英語の教科書をゼミナール内で輪読します。 “The World's Simplest Guide to the Stock Market: An introduction to companies, stocks, and making money from investing “ Author: Edward W. Ryan Press: Harriman House 余力があれば、同一著者・同一出版社の以下の教科書にもトライしたいと思います・ “The World's Simplest Stock Picking Strategy: How to make money investing in the companies in your life “ | | |
| II. 次年度（4年次）/Second year (Senior's studies) 就職活動の支援と卒業論文の完成の2つをテーマとして運営を行っていきたいと考えております。 | | |
| III. 卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others 卒業論文については、しっかりとやりたい学生についてしっかりと指導しますが、そうではない学生についても歓迎します。 | | |
| 教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books チームごとに教科書や課題を指定していきたいと思います。また日々の新聞やビジネス誌の特集などを読んで、皆で意見を交わす場を毎週設けたいとも思います。発表当番に当たった際の準備やキャッチアップしていく努力を各学生には求めます。 | | |
| ゼミライフ：(合宿、ゼミ会等)/Seminar activities(meetings, training camps) 学生が自主的に活動できるような形式でのゼミ運営を心掛けます。 ゼミ生が希望するのであれば、合宿や各種イベントの参加については可能な限り協力いたします。 | | |
| ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments 「考える」、「発言する」、「手を動かす」の3点を重視します。これらの力は皆様が今後社会人として長い人生を生きていくうえで必要な武器となります。2年間のゼミでの学習の中で、各々がこれらの3点を伸ばしていくための努力を必須とします。 | | |